

## 社長道中記 (1961)

メディア 映画  
ジャンル コメディ  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 90分  
初公開日 1961/04/25

## 【解説】

源氏鶏太の原作『随行さん』をもとに、笠原良三が脚色し松林宗恵が監督したコメディ。森繁久弥の当たり役「社長シリーズ」の一作であり、一ヶ月後に続編「続・社長道中記」が公開された。

女好きで有名な太陽食料社長の三沢英之介が、大阪へ出張することになった。大阪支社の売上が悪いための視察だったが、社長夫人は営業部長の倉持に夫が浮気をしないようにと依頼。倉持は缶詰の試食係である桑原を同行させる。三沢社長は大阪行きの電車内で、宿泊先の旅館で、次々と美女にアタックした。しかし桑原はそんな社長の攻撃をブロックするのだった。そして舞台は白浜へ。業界団体の会合が行われる白浜で、三沢社長は東京からやってきたバーのマダムをものにしようとするのだが…。

## 【クレジット】

監督	松林宗恵	
製作	藤本真澄	
原作	源氏鶏太	
脚本	笠原良三	
撮影	鈴木斌	
美術	浜上兵衛	
編集	岩下広一	
音楽	古関裕而	
助監督	田実泰良	
出演	森繁久彌	三沢英之助
	久慈あさみ	同福子
	浜美枝	同幸子
	小林桂樹	桑原武
	英百合子	母まさ
	加東大介	倉持善助
	団令子	松浦敬子
	新珠三千代	芸者ひょうたん
	淡路恵子 Keiko Awaji	マダムえみ子
	三木のり平	土井支社長
	加藤春哉	島健太郎
	十朱久雄	山中先生
	左ト全	横山会長
	峯丘ひろみ	女中サワ子
	飯田蝶子	列車の老婆
	飛島みさ子	同美人

塩沢とき		女あんま
八波むと志		男あんま
石田茂樹		秋山
山茶花究		小山田
三橋達也	Tatsuya Mihashi	本田
森今日子		旅館の女中（大阪）